

国内旅行も海外旅行も、世界最大級の総合旅行サイト・エクスペディア

2018年のゴールデンウィークは「有給休暇旅行」 4人に1人が休暇を取得、9連休以上の大型休みに キーワードは「ちょいずらし」！旅行がもっとお得に

世界最大級の総合旅行サイト・エクスペディアの日本語サイト、エクスペディア・ジャパン(www.expedia.co.jp)は、ゴールデンウィークに向けて、20代～50代男女会社員400名を対象に、ゴールデンウィークに関する意識調査を実施いたしました。

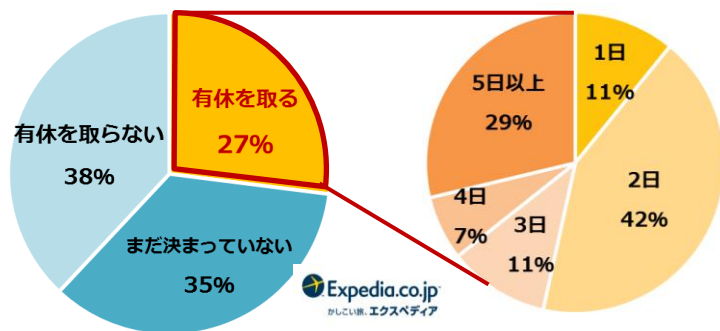
約4人に1人が5月1日・2日に休みを取得！有給休暇取得も27%

今年のゴールデンウィークは5月1日(火)と2日(水)を休むと9連休の大型休みになります。その2日間を休むか聞いたところ、約4人に1人にあたる23%が「両方休む」と回答しました。「まだ決まっていない」人がいることを踏まえると、多くの人が9連休以上の休みを取ることが伺えます。

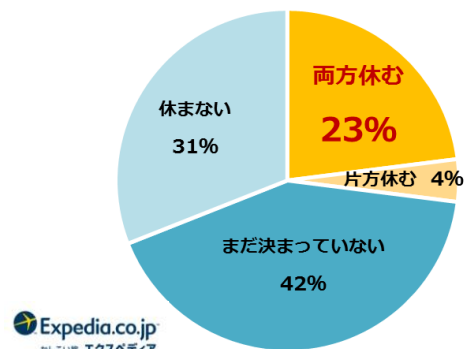
また1日と2日に限らず、ゴールデンウィークに有給休暇を取得するか聞いたところ、「取得する」と回答した人が27%という結果になりました。さらに、取得する人のうち9割が、2日以上の有給休暇を取得することがわかりました。休みを取る人はしっかりと大型連休にしている様子が伺えます。

その一方で、「有給休暇をつける予定はない」と回答した人は38%という結果に。「仕事上難しいから」という回答が半数を超えました。

ゴールデンウィークに有給休暇を取得しますか？また取得日数は？



5月1日と2日は休む予定ですか？

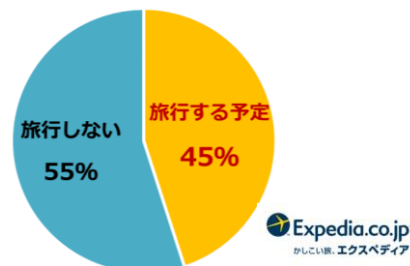


Expedia.co.jp 2018年のゴールデンウィークに 有給休暇を取らない理由	
1	仕事上難しいから (51%)
2	混んでいる時期に休みを取りたくないから (22%)
3	ゴールデンウィークの休みだけで十分だから (19%)

ゴールデンウィークは「旅行する予定」が45%！

ゴールデンウィークの旅行の予定について聞いたところ、45%が「する予定」と回答しました。休みを取る人も取らない人も、この大型連休の流れにのって、旅行を楽しもうとしている様子が伺えます。

ゴールデンウィークは旅行しますか？



ゴールデンウィークに行きたい海外旅行先TOPは「ハワイ」、国内旅行先TOPは「関東エリア」!

ゴールデンウィークに行きたい海外旅行先において、1位には「ハワイ(48%)」がランクイン。安くて近く、短い期間で行けるアジアが近年人気の傾向ですが、今年のゴールデンウィークは9連休にすることもできるため、半数近くの方が、ハワイに行きたいと考えているようです。

一方で、ゴールデンウィークに行きたい国内旅行先として1位は「東京・横浜などの関東エリア(30%)」、2位には「北海道(22%)」、「大阪・京都などの関西エリア(22%)」、4位には「福岡・鹿児島などの九州エリア」がランクインしました。

Expedia.co.jp 【海外】ゴールデンウィーク旅行先 人気ランキング	
1	ハワイ (48%)
2	台湾 (36%)
3	アメリカ本土 (23%)
4	香港・マカオ (19%)
	シンガポール (19%)

Expedia.co.jp 【国内】ゴールデンウィーク旅行先 人気エリアランキング	
1	関東エリア (30%)
2	北海道 (22%)
	関西エリア (22%)
4	九州エリア (17%)
5	東北エリア (16%)

今年のゴールデンウィーク旅行は美味しいものを食べる「グルメ旅」が主流!

ゴールデンウィークに旅行をする予定の方に、どのような旅行をしたいかを聞いてみたところ、半数以上の方が「美味しいものを食べる旅」と回答し、「グルメ旅」を希望していることがわかりました。その他TOP3には、「のんびりゆったりリゾート旅(44%)」や「思い出を巡る旅(28%)」がランクイン。

また、8%の方は「死ぬまでに一度は行きたい、やりたいことを叶える旅」と回答し、大型連休ならではの旅行をしたいと考えているようです。

Expedia.co.jp ゴールデンウィークにしたい旅行ランキング	
1	美味しいものを食べる旅 (53%)
2	のんびりゆったりリゾート旅 (44%)
3	思い出を巡る旅 (28%)
4	フォトジェニックな旅 (14%)
5	アートやカルチャーに触れる旅 (12%)

■アンケート概要

■ サンプル数: 計400名

■ 調査対象: 20代~50代の男女会社員

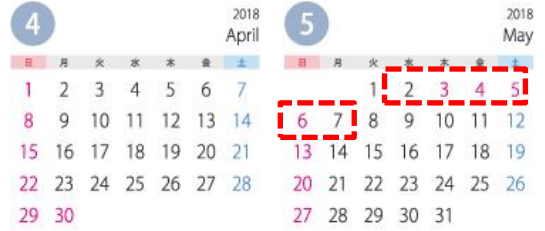
■ 調査期間: 2018年3月20日~22日 ■ 調査方法: インターネットリサーチ

※本調査では小数点第1位で四捨五入しているため、足し上げても合計数値が100%とならない場合がございます。

旅行先が決まってない人必見！ゴールデンウィークは「ちょいずらし」がお得！？

●お得な旅行術① 日程の「ちょいずらし」

カレンダー通りのゴールデンウィーク休暇に合わせて、旅行を予約すると需要の高い期間のため、価格が通常より高くなつてしまいます。しかし、カレンダー通りの休暇から少しずらすだけで大幅にお得な価格になります。



2018年ゴールデンウィーク人気国内旅行先ランキング2位
【北海道】



【旅行期間】5月3日～5日

✈+宿 航空券+ホテル価格：
2泊3日 ¥34,100～

【旅行期間】5月5日～7日

✈+宿 航空券+ホテル価格：
2泊3日 ¥24,900～

約9,200円お得

2018年ゴールデンウィーク人気海外旅行先ランキング1位
【ハワイ】



【旅行期間】4月28日～5月3日

✈+宿 航空券+ホテル価格：
4泊6日 ¥283,300～

【旅行期間】5月2日～7日

✈+宿 航空券+ホテル価格：
4泊6日 ¥139,950～

約143,000円お得

※2018/4/4現在 2名1室予約時 1名様料金 値段は検索時によって異なります。

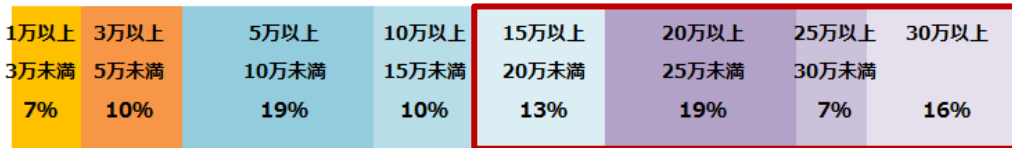
<参考>ゴールデンウィーク旅行の予算

【国内】ゴールデンウィーク旅行の予算はいくらですか？



57%が「3万円以上10万円以下」を国内旅行の予算に

【海外】ゴールデンウィーク旅行の予算はいくらですか？

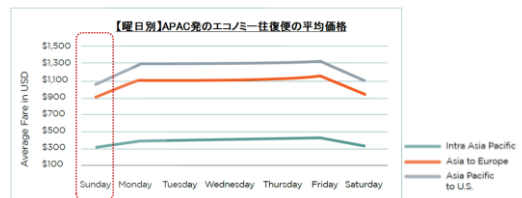


※予算の範囲：渡航交通費と宿泊費の合計

55%が「15万円以上」を海外旅行の予算に

●お得な旅行術② 予約は日曜日に！

航空券は日曜日に予約をすることが最も安くなる傾向にあり、行き先によっては1万円以上の差が出ることも。さらに、航空券だけでなく、ホテルも日曜日の予約がオススメです。



客室のアップグレードや無料サービスが受けられる！ 世界のホテルによるVIP待遇プログラム「Expedia+」

エクスペディア独自のメンバープログラムで、「ポイントプログラム」と「ステータスプログラム」の2つの側面から「値段+αの付加価値」を提供します。

■ポイントプログラム:ポイントに応じて予約時に使用できるクーポン等を発行します。

■ステータスプログラム:ブルー、シルバー、ゴールドのランクに応じて様々なサービスが受けられます。

(例)+VIP Access 提携ホテル特典、会員限定のお得なプロモーション、予約でボーナスポイントを獲得(+ゴールドは30%、+シルバーは10%)、優先カスタマーサービス、Expedia Local Expertコンシェルジュ限定の特典

■+VIP Access 提携ホテル:

Expedia+ 会員に厳選した特典を提供するホテルです。ポイント面でのメリットだけではなく、朝食、ワインやスパが無料になったり、客室がアップグレードされたりと、VIP待遇を受けられます。

■+VIP Access 提携ホテルのサービス例:



無料シャンパンボトル



無料スパ



無料フルーツバスケット



無料ミニバー

【参考】業界初！世界のホテルによる+VIPサービス

エクスペディアを含む日本の大手旅行代理店の殆どがポイントサービスを提供しています。その中で、ステータスプログラムとして、ステータスごとにポイント還元率やポイントでの自社負担の優遇が分かれているのは3社。さらに深掘りし、自社負担のポイントサービスだけでなく、世界中のホテルと共同でVIPサービスを提供しているのは、エクスペディアのみという事がわかります。

	大手旅行会社比較 (海外旅行)			
	ポイントプログラム	ステータスプログラム	サービスの内容	
			ポイント優遇	ホテルによるVIPサービス
Expedia	○	○	○	○
A社	○	○	○	×
B社	○	○	○	×
C社	○	×	—	—
D社	○	×	—	—

エクスペディア概要

エクスペディア (Expedia) は、世界33カ国で展開する世界最大級の総合旅行サイトです。550社以上の航空会社と、59万軒以上の宿泊施設を取り扱っており、両者を組み合わせることで、1億通り以上ものツアーを提供することが可能です。エクスペディアの日本語サイト、エクスペディア・ジャパン(www.expedia.co.jp)では、ただコンテンツを日本語化するだけでなく、日本人向けの独自のインターフェースデザインの採用や、JCB・Visa・Master・AMEXなどの主要なクレジットカードによる決済、日本語による電話サポート(24時間年中無休)など、日本の旅行者の皆様が安心して使える環境も整備しています。

■Twitter: http://twitter.com/Expedia_Japan

■Facebook: <http://www.facebook.com/ExpediaJapan>

■LINE: @expediajapan

※Expedia およびエクスペディアのロゴは、米国 Expedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他の商品名、製品名、会社名などは、一般に各社の商標または登録商標です。